

'92京劇青少年劇場



そん ごくう ら かん たなか 孫悟空 羅漢と闘う

孫悟空は仙人から授けられた神通力にものをいわせ、天宮で暴れ放題。これを耳にした如来仏は大いに怒り、仏の弟子・羅漢たちを呼び寄せ、孫悟空を捕らえるよう命じます。こうして様々な得意技を持った羅漢たちは意気揚々と出かけます。

ところが「この齊天大聖様を捕らえられるものなら捕らえてみよ！」と孫悟空は余裕タップリ。トラや龍、手の長い羅漢に酔っ払いの羅漢、あの手この手で孫悟空に挑みますが技も知力もまったくかないそうにありません。最後には全員の力を合わせて闘いを挑みますが、所詮孫悟空の敵ではなく大敗して逃げ出してしまいます。

き げい しん 喜 迎 親

季節は春。田舎の田園は桃色や萌黄色で彩られ、暖かい空気に包まれています。今日は結婚式。仲人の叔母さんが慌ただしく道を行き来しています。こうした情景に花嫁を乗せた駕籠引きが唄を歌いながら通りかかります。村娘たちもあちらこちらからやってきて、花嫁を取り囲み、とても嬉しそうです。牧童たちはお祝いの音楽を奏で、花婿はロバに乗って花嫁を迎えにやってきました。村の人々が集い、歌ったり、踊ったりしながら二人を祝福します。

この様子を、京劇独特の様式で構成した上海京劇院のオリジナル作品です。

京劇早わかり

京劇とは…

中国には、岳陽演劇(地方劇)が三百種以上あるといわれています。この中の徽劇(安徽省)を母体とし、他の地方劇の優れている部分を結集して生まれた演劇が京劇です。

京劇の演技術には大きく分けて、唱・しぐさ・セリフ・立ち回りの四要素があります。京劇の中の「しぐさ」は舞踊やパントマイムも含めた演技全体を意味しています。すると京劇は芝居にミュージカルやオペラ、そしてアクロバティックな立ち回りを加えた、総合芸術といえそうです。

役柄のこと…

京劇の俳優は一生同じ役柄を演じ続け、それを深めることに全生涯をかけます。そのわけは、例えば武将の役と娘役では発声法が全く異なっており、自分の領域外の声は出ず、歌えないからです。

役柄の種類は大きく分けて丑(道化役)、生(男役)、淨(腰取りをする役)、旦(女役)の四種類を基本として、さらに細かく分かります。

臉譜の意味は？

臉譜(隈取り)は、老生に分類される紅生と淨と丑の役柄の俳優が顔に描きます。用いている色はそれぞれの性格を象徴しており、特に淨の役者は切主顔にして顔の上まで塗りつぶし、顔を大きく見せます。

赤…勇気、忠義、中正、短気。 黄…勇猛、暴虐、猛烈、才気。
白…邪心、狡猾、陰險、陰謀。 黒…剛直、武勇、愚直、粗野。
紫…赤と同様だが、忠誠、溫和等。 青…凶暴、邪惡、陰の英雄。
綠…青よりさらに頑強、凶暴、妖怪。 金銀…神仏菩薩。

演目紹介

さん ちゃん こう 三 岔 口



末の時代。奸臣の計略にはまり流刑となった楊家の武将、焦贛は護送の途中、三岔口(三叉路)の宿に泊まることになりました。この焦贛を救い出すため、護送隊を追ってきた若者、任堂恵が三岔口の宿の前に現れるところからこの舞台が始まります。

この宿に泊まったと察知した任堂恵は、宿の主人を訪ねます。応待に出た劉利華も実は焦贛の同志で、スキを見て救いだそうとしていた正義の士。しかし、この二人はお互いに怪しい人物と誤解し、息詰まる闘いを展開します。

こう きょう ぞう しゅ 虹 橋 贈 珠



虹橋に遊ぶ一人の若者の姿に、一目で恋に落ちてしまった水の女神は、若者を水の世界に誘い入れ、愛の証しとして宝物の珠を贈ります。

女神を妖怪と誤解した玉帝は大層怒り、二郎神に天の将兵を率いさせ女神を捕らえるよう命じます。

女神と若者のもとに駆けつけた二郎神と天の将兵は、突如闘いを挑みます。女神と水兵たちは応戦しますが、珠を渡してしまい、神通力を失っている女神は苦戦を強いられます。闘いの最中やつとの思いで珠を取り戻し、女神は勝利を収めます。

小道具や身振りの意味はなに？

ひげ…ひげを吹くと怒りを表わし、両手を添えて無で上げると怒然とした気分、引きちぎると激怒を表わす等の感情表現をしています。
 鞭…鞭を振っている時は乗馬している様子、鞭を降ろすと下馬したことを表わします。また馬をつないだ後は鞭は持ちません。

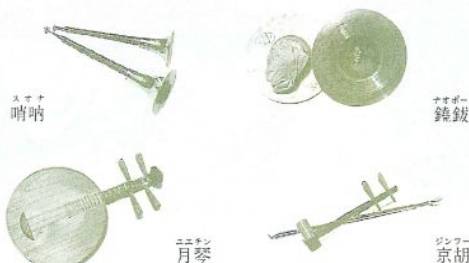
佛子…僧あるいは尼僧を表わします。

旗…白い旗に書いてある事柄によって色々なものを表わします。代表的なものは、「浪」は波。「魚の絵」は河や湖。「雲の形」は天上界や仙人の乗る雲。武将の衣装で三角の旗をさしているのは大軍を率いていることを表わしています。

羽子…頭の飾りに雉の羽をさしたものを云います。これを振り回したり、口にくわえたり、羽の動きによって薫々しさや怒りを表わします。このほか俳優が舞台の上をぐるぐる歩き回るとかなりの道を歩いたことになり、とんとんと足を踏みならすと二階に上がったことになります。部屋に入るときはカンヌキを外す動作に続いて敷居をまたぐ動作をする。

民族楽器

京劇では、バックミュージックから音響効果まで、全て生演奏で行われます。この演奏は役者の演技と密接な関わりがあり、京劇にはなくてはならない重要な位置を占めています。



上海青年京劇訪日公演団 紹介

上海青年京劇訪日公演団は〈上海京劇院〉の青年俳優の中から選抜した劇団です。〈上海京劇院〉は1955年、梅蘭芳と並び称される周信芳を院長として設立しました。一代で“麒派”の名を高めた周信芳の指導のもと、特に観客の目の高いといわれる上海を根拠地とするプライドを秘めて30年、鍛えられ、育て上げられた芸風は、国際的にも高い評価を得ています。海外公演は、ヨーロッパ各国から日本、アメリカ、東南アジアに及び、1951年設立の中国京劇院と人気を分かっています。

上海青年京劇訪日公演団の主要メンバーの3名(史敏、張帆、嚴慶谷)は、〈上海京劇院〉が10年の計画で若手養成を中国最大級の演劇学校といわれる上海市戯曲学校に依頼して育てた精鋭です。創立以来30数年、1000人以上の卒業生を各演劇芸術団体に送り出した上海市戯曲学校で、1981年と1982年の2回にわたる試験を経て、5000人あまりの応募者の中から厳選され、入学した学生からさらに選抜されました。彼らは学生時代にも、上海市及び全国的な京劇コンクールに参加し、優秀俳優賞など多くの賞を獲得しています。国内だけでなくアメリカ、オーストラリア、香港など海外の公演も経験しており、今中国京劇界が最も期待している若手グループです。



武旦

史敏
Shi Min
(1972年生)



武生

ジャンファン
張帆
Zhang Fan
(1969年生)



武丑

イェンチンダウ
嚴慶谷
Yan Qing Gu
(1970年生)

